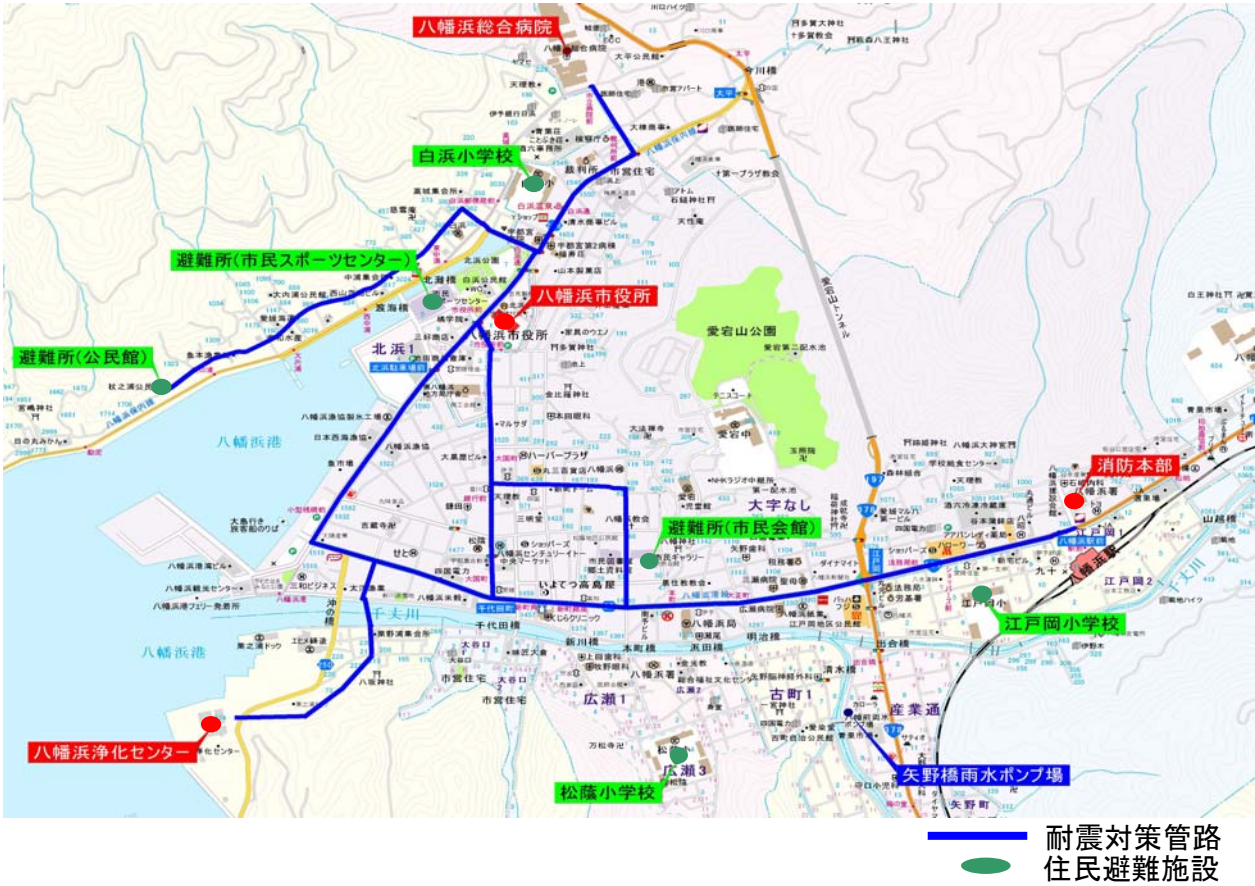


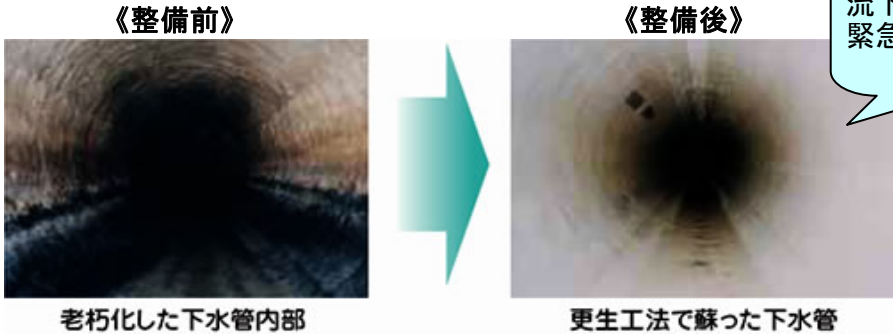
下水道地震対策の推進

下水道施設が被災した場合、トイレの使用が不可能となることや、汚水の垂れ流し、また道路の陥没の発生など、社会活動や住民の生命に重大な影響を及ぼすことから、下水道が最低限有すべき機能を確保するための耐震化や避難所等防災拠点におけるトイレの確保など地震に強いまちづくりに資するため、下水道地震対策緊急整備事業等を活用し、下水道の地震対策を推進します。

公共下水道耐震化計画 予定箇所図(事業期間:H19~H23)



管渠の耐震化イメージ図



効果
 流下機能の確保
 緊急輸送路の確保

耐震化が行われないと・・・
 ↓
 流下機能の低下・喪失！
 緊急輸送路の陥没。そして様々公共機関に影響が！